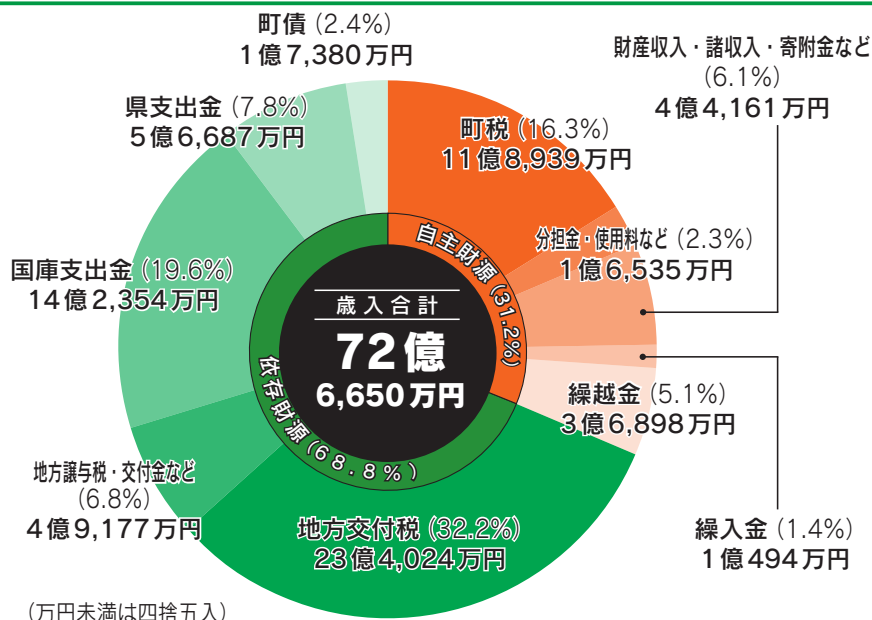




令和6年度の一般会計の歳入は72億6,650万円でした。その内訳は、町税などの自主財源が31.2%、国や県などに頼った依存財源が68.8%となっています。昨年度と比較すると、自主財源が1.7ポイント増、依存財源が1.7ポイント減となっており、全体に占める自主財源の割合が増加しています。この自主財源の増は、ふるさと応援寄附金や繰入金が増加したことが主な要因です。

令和6年度の町の財政状況をチェック！

決算

【問合先】企画財政課 財政係
☎65・1085

【令和6年度決算概要】

令和6年度一般会計と特別会計の決算が9月定例議会で認定されました。今月号では、桂川町の令和6年度決算概要を公表します。

一般会計は、私立認定こども園建設事業費補助や、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を財源とする定額減税補足給付金給付事業などの影響により、歳入・歳出ともに前年度より増額となり、歳入は前年度に比べて6億2,693万円増の72億6,650万円、歳出は5億9,623万円増の68億6,681万円となりました。

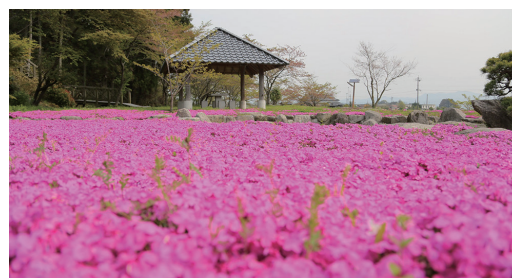
自治体財政の健全化度合を示す「健全化判断比率」と「資金不足比率」は、早期健全化基準および経営健全化基準を大きく下回っており、財政の健全性を保っています。

より詳しい情報は、桂川町ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

令和6年度 健全化判断比率 資金不足比率

健全化判断比率項目	桂川町	早期健全化基準 経営健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	算定されず	15.00%	20.00%
連結実質赤字比率	算定されず	20.00%	30.00%
実質公債費比率	3.8%	25.00%	35.0%
将来負担比率	算定されず	350.0%	—
資金不足比率	算定されず	20.00%	—

※赤字額や資金不足額が生じていない項目は「算定されず」と表記



- ◇実質赤字比率…一般会計等の実質赤字の比率
- ◇連結実質赤字比率…一般会計のほか特別会計などすべての会計の実質赤字の比率
- ◇実質公債費比率…公債費等の比重を示す比率
- ◇将来負担比率…地方債残高のほか一般会計等が将来負担すべき実質的な負債を捉えた比率
- ◇資金不足比率…公営企業の資金不足の比率